



ロータリー：  
変化をもたらす

# WEEKLY BULLETIN

## 四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

□会長／加藤 文昭

□副会長／井尻 英雅

□幹事／柳瀬 英雄

□副幹事／上條 康則

例会日：毎週月曜日 18:00～19:00

例会場：静岡グランドホテル中島屋

事務所：静岡市葵区追手町2-12 5F TEL 054-254-5611

2017-2018年度RI会長 イアン・ライズリー 「ロータリー:変化をもたらす」

平成30年2月23日(金)

No.1293  
第1365回 例会

ホームページ  
アクセス数

2018.2.25

30560

静岡市内7クラブ合同例会

ホテルアソシア静岡 三階 駿府の間  
ホストクラブ：静岡日本平ロータリークラブ

♪本日のロータリーソング「奉仕の理想」●ソングリーダー：浅井 友一 会員

洞江 秀 会長ごあいさつ



皆様こんにちは。本日は静岡地区7クラブの合同例会です。私は、ホストクラブの静岡日本平ロータリークラブで本年度会長をしております洞江秀と申します。静岡日本平クラブでは、本年度「ロータリーをもっと楽しむ」をテーマにしておりまして、毎週例会の時に会長セレクトミュージックと称して、会長の独断で好みの1曲を会員に無理矢理聴かせています。今月はバレンタインデーがある月ということで愛の歌をセレクトしてまして、本日は園まりさんが歌った「逢いたくて逢いたくて」です。私としては園まりさんの原曲を流そうと思ったのですが、昼間からムードありすぎなので、作曲者の宮川泰さんがジャズ風にピアノ演奏したバージョンを選択してみました。

ところで、本日2月23日は重要な記念日であることは皆さん御承知のことと思います。静岡県民にとっては富士山の日ですが、ロータリアンにとって最も重要な日、ロータリークラブが誕生した日です。1905年の今日、アメリカ・シカゴで青年弁護士だったポール・ハリスが友人3人とともに世界初のロータリークラブを設立したということです。毎年、2月近辺に合同例会が開催されているので、過去にもロータリー設立記念日に開催されたことがあったのか15年前まで遡って調べましたが、ありませんでした。実のところ、今回の合同例会の開催日も会場の都合でたまたま決まったことで、ロータリー記念日に合わせようと意図したわけではなかったのですが、当クラブがホストで記念すべき日に合同例会が開催でき、しかも会長挨拶までできるとは何と幸運なことかと喜んでおります。さらに、2月23日について言えば、来年、皇太子様が新天皇に御即位されると、再来年からは本日が天皇誕生日の祝日になるわけでして、天皇誕生日でロータリー設立記念日で富士山の日というトリプルにおめでたい日になるわけです。そのときは祝日なので合同例会はできないですが…。

さて、本日の例会ですが、講師には柳家花緑師匠をお願いしております。合同例会で落語家の方に講師を務めていただくのは、12年前に静岡中央クラブさんがホストクラブの時に柳家権太楼師匠が講師をされて以来です。ここ数年、落語を取り上げたアニメが若い方々に人気を呼んで、今、落語ブームと言われております。落語というものは、日本独特の一人芝居的な伝統芸ですが、古典話の皮衣に時代に応じて噺家がアレンジを入れて噺をするので、同じ話を何度も聞いて飽きないという魅力があります。また、本編に入る前のマクラ噺は、時事ネタや噺家独自の視点や経験などを笑いにくるんで、聴衆の心をつかんでしまうという点で魅力的な話し方の見本だと思います。本日は、大いに笑って、日頃のストレスを発散していただきたいと思います。

## ■参加クラブ会長紹介・出席報告(望月 由美 幹事)

静岡ロータリークラブ会長	植松 昌美 様	66名	静岡中央ロータリークラブ会長	加藤 文昭 様	30名
静岡東ロータリークラブ会長	高田 雅司 様	40名	静岡北ロータリークラブ会長	内藤 英男 様	23名
静岡南ロータリークラブ会長	江河 宏 様	12名	静岡日本平ロータリークラブ	洞江 秀 様	37名
静岡西ロータリークラブ会長	富田 英児 様	27名			合計 235名出席

## 静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 稲垣 信一郎 是永 俊晴 海老名 英彰

ホームページ <http://shizuoka-chuo-rc.jp/> メールアドレス 6rc-godo@mail.wbs.ne.jp

# 講演

講師：柳家 花緑 師匠

## 「笑う門には福来たる」のか？

・寄席文字の紹介 私の「花緑」という看板。空白をなくすという文字で、満席を願うもの。橋流が手書きで書いております。

・今日のタイトルは、私が四年かけて書き上げた本のタイトルです。アマゾンで2度のベストセラーを受けました。筑波大学の村上和雄教授（細胞学）に協力を得て、笑いが体にいいということで、笑うと血糖値が下がることを書いております。二時間落語を聞くと血糖値が下がる。今日落語を聞けると思うだけで血糖値が下がる。笑み筋を刺激するだけでも血糖値は下がるそうです。また、笑いは体温を上げ、免疫力を上げます。人間には60兆個の細胞があり一日8,000個のがん細胞が出来、馬鹿笑いは2,000個のがん細胞を死滅させるとわかり、一日四回笑えば、がん細胞は死滅する計算になります。

・私は識字障害という病気で、字の読み書きが苦手、注意欠陥で先生の話を聞いてられない多動性障害であり、多弁症です。よって、落語家は自分に合う仕事です。すぐに覚えてしゃべれます。

### ＜落語「なぞのビットコイン」披露＞

・落語家は税金を取られなかつた商売でした。商売として認められてなかつたということです。それを先輩が税金の徵収を希望したそうです。歌舞伎は千両役者と言われるくらいお高い存在で、江戸に千両というお金が流通する場所が、魚河岸・吉原・歌舞伎なのだそうです。

・江戸時代100軒あった寄席も国立演芸場を入れても5軒となりました。落語協会と落語芸術興行のふたつがあります。来年の大河ドラマではビートたけしさんが、古今亭志ん朝を演じます。のむ・うつ・かうの人でした。それが無くなり、今では、コーヒーを飲む、ゴルフを打つ、猫を飼うになつてしましました。これが、いい芸人が育たなくなつた原因ともいわれております。

・私は、平澤觀音の平澤寺に師匠の跡を継ぎ豆まきと落語会に参加させてもらつており30年になります。私お酒が飲めないのですが、その席で「君は人生を半分損している。」と言われる時がありますが、その方を見ても人生を得しているように見えません。と言つても酔っ払いはチャーミングで好きです。普段まじめに仕事をしている人が、お酒で崩壊するのが好きです。そのギャップが人間の魅力だと思います。



### ＜落語「親子酒」披露＞



#### ＜講師紹介＞

本名=小林 九(こばやし きゅう)

昭和46年8月2日 東京都豊島区生まれ

昭和62年3月 祖父である五代目柳家小さんに入門「九太郎」

平成元年9月 二ツ目に昇進して「小緑」

平成6年3月 戦後最年少真打に昇進して「花緑」

出囃子 / お兼ざらし

現在、テレビ・ラジオ・舞台など、多方面で活躍中！静岡市内では、毎年2月3日の平澤寺星祭での豆まきや、駿府城公園紅葉山庭園・茶室で行われる「花緑の夢空間」でもしられている。